



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 天昇電気工業株式会社
コード番号 6776 URL <http://www.tensho-plastic.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長
四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

(氏名) 石川 忠彦
(氏名) 横山 彰

TEL 042-788-1880

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	11,013	4.5	466	199.9	400	201.9	342	148.1
27年3月期第3四半期	10,537	5.3	155	△35.9	132	△44.7	137	△30.1

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 243百万円 (△8.2%) 27年3月期第3四半期 265百万円 (△20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	20.69	20.54
27年3月期第3四半期	8.36	8.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	15,916	3,481	21.8	209.87
27年3月期	16,032	3,237	20.1	195.34

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 3,471百万円 27年3月期 3,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	3.4	450	67.7	330	21.7	220	53.4	13.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	17,014,000 株	27年3月期	17,014,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	471,346 株	27年3月期	499,276 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	16,533,550 株	27年3月期3Q	16,493,109 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(セグメント情報等)	P8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善など緩やかな回復基調がみられました。一方、中国経済の減速や不安定な金融情勢に加え、地政学的リスクが増大するなど、景気の先行きは予断を許さない状況となっております。

このような経済環境の中、当社グループは前連結会計年度に引続き、売上拡大、生産効率の向上を図ってまいりました。当第3四半期連結累計期間の売上高は、自動車新機種の量産開始等により110億13百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。生産面では、生産性を高めるための工程改善、省力化の推進及び資材費削減等の原価低減に取り組みました結果、営業利益は4億66百万円（前年同四半期比199.9%増）となりました。営業外収益に受取配当金24百万円、営業外費用に持分法による投資損失23百万円を計上したこと等により、経常利益は4億円（前年同四半期比201.9%増）、特別利益に固定資産売却益34百万円、特別損失に投資有価証券評価損27百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億42百万円（前年同四半期比148.1%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

日本成形関連事業

自動車部品につきましては、新機種受注等により売上高は好調に推移しております。物流産業資材につきましては、復興関連の売上高は順調に推移しましたが、物流用資材につきましては、前年同四半期比減少いたしました。この結果、売上高は103億28百万円（前年同四半期4.7%増）、セグメント利益は2億25百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

中国成形関連事業

物流産業資材及び機構品部品の売上拡大に努めておりますが、未だ回復には至っておりません。工場経費を中心とした徹底的な原価削減を進めました結果、売上高は3億67百万円（前年同四半期比2.0%増）、セグメント損失は4百万円（前年同四半期は81百万円の損失）となりました。

不動産関連事業

相模原市、伊賀市、伊那市所在の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。売上高は3億16百万円（前年同四半期は3億16百万円）、セグメント利益は2億45百万円（前年同四半期は2億42百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、159億16百万円（前連結会計年度末比1億16百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金が2億20百万円、投資有価証券が3億65百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、124億34百万円（前連結会計年度末比3億60百万円減）となりました。これは主に、長期借入金3億71百万円、リース債務が1億64百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、34億81百万円（前連結会計年度末比2億43百万円増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上の一方、その他有価証券評価差額金が93百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの業績は、計画を上回って推移いたしました。第4四半期は株式市場、為替市場とも不安定な状況でスタートし、今後の景気情勢は国内外とも不透明感が増してきたこと等により、予想を据え置きました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,084	2,864
受取手形及び売掛金	2,745	3,193
電子記録債権	550	588
製品	364	340
原材料	357	415
仕掛品	48	45
その他	211	359
流動資産合計	7,363	7,808
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,291	2,192
土地	2,610	2,610
その他(純額)	1,455	1,344
有形固定資産合計	6,357	6,147
無形固定資産	14	23
投資その他の資産		
投資有価証券	2,120	1,755
その他	202	206
貸倒引当金	△26	△25
投資その他の資産合計	2,297	1,936
固定資産合計	8,669	8,107
資産合計	16,032	15,916
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,588	3,742
短期借入金	850	800
1年内返済予定の長期借入金	1,920	1,662
未払法人税等	24	67
賞与引当金	116	91
その他	1,253	1,223
流動負債合計	7,754	7,587
固定負債		
長期借入金	4,293	4,181
資産除去債務	37	37
その他	709	628
固定負債合計	5,040	4,847
負債合計	12,794	12,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	897	897
利益剰余金	952	1,294
自己株式	△50	△48
株主資本合計	3,008	3,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177	83
繰延ヘッジ損益	△16	△13
為替換算調整勘定	57	48
その他の包括利益累計額合計	218	119
新株予約権	11	9
純資産合計	3,237	3,481
負債純資産合計	16,032	15,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	10,537	11,013
売上原価	8,922	9,003
売上総利益	1,615	2,009
販売費及び一般管理費	1,459	1,543
営業利益	155	466
営業外収益		
受取利息	8	1
受取配当金	4	24
為替差益	74	3
スクラップ売却益	14	8
その他	13	13
営業外収益合計	116	53
営業外費用		
支払利息	114	94
持分法による投資損失	12	23
その他	12	2
営業外費用合計	139	119
経常利益	132	400
特別利益		
固定資産売却益	33	34
特別利益合計	33	34
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	2	3
投資有価証券売却損	14	—
投資有価証券評価損	—	27
特別損失合計	17	31
税金等調整前四半期純利益	148	404
法人税等	10	62
四半期純利益	137	342
親会社株主に帰属する四半期純利益	137	342

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	137	342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	△93
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	16	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△2
その他の包括利益合計	127	△98
四半期包括利益	265	243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265	243
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,860	360	316	10,537	—	10,537
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	29	—	29	△29	—
計	9,860	390	316	10,567	△29	10,537
セグメント利益又は損失(△)	△4	△81	242	155	—	155

(注) 1 セグメントの調整額は、セグメント間取引消去29百万円であります。

2 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	10,328	367	316	11,013	—	11,013
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	25	—	25	△25	—
計	10,328	393	316	11,039	△25	11,013
セグメント利益又は損失(△)	225	△4	245	466	—	466

(注) 1 セグメントの調整額は、セグメント間取引消去25百万円であります。

2 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。